

SR-S312LE1 V20.09 変更内容一覧

□修正内容

No.	影響範囲	内容
1	V20.03～V20.08	装置再起動や装置停止となる事例が装置の運用中にまれに発生する場合がある。その結果、 ・ウォッチドッグ機能有効時（watchdog service on設定 ※工場出荷設定）は、装置が自動的に再起動する。 ・ウォッチドッグ機能無効時（watchdog service off設定）は、電源OFF/ONの復旧操作を行うまで本装置宛の通信全般（pingやSNMP等）が応答しなくなり、また本装置を経由する通信が不安定化する場合がある。 ※ウォッチドッグ機能は装置やソフトウェアが正常稼働しているかを定期的に監視する機能。異常を検出すると装置を再起動して復旧を試みる。